

## ～全国47都道府県3,000人 コロナ禍における就業実態一斉調査～

### 副業、Wワークの実態調査編

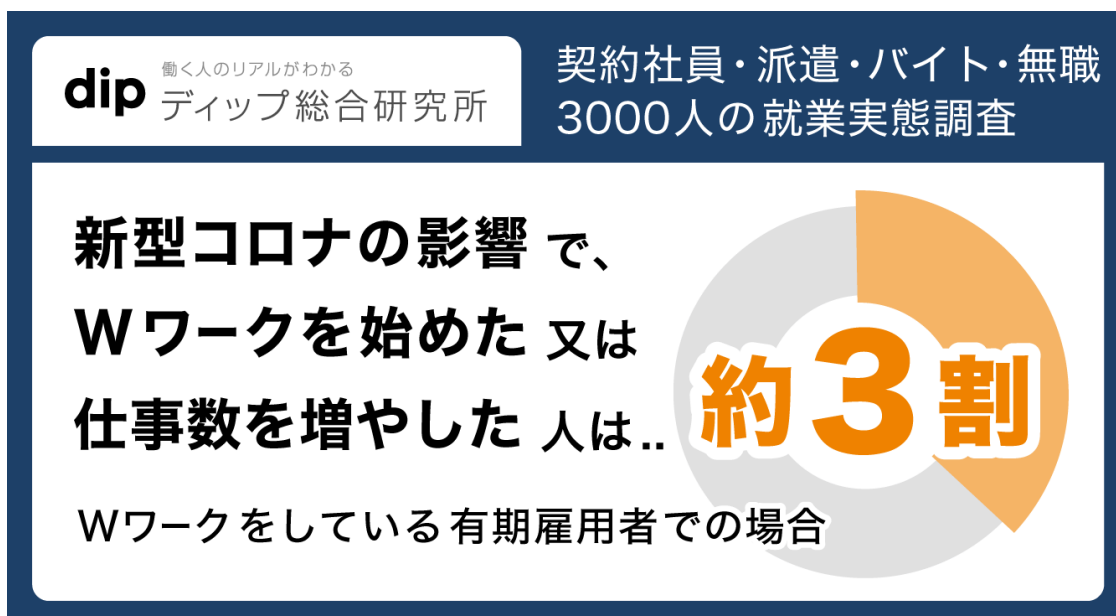
ワーカーのうち新型コロナウイルスの影響で「仕事の数を増やした」が27.0%

ディップ株式会社（以下「当社」）のディップ総合研究所は、新型コロナウイルス感染拡大による就業への影響を明らかにすべく、全国47都道府県の18～69歳の男女3,000人（学生を除く有期雇用就業者もしくは無職の求職者を対象）に、「コロナ禍における就業実態一斉調査」の中で副業、Wワークの実態に関して調査しましたのでご報告致します。

調査実施時期：2020年11月25日（水）～2020年12月1日（火）

#### ■調査結果

1. 現在、Wワークをしていると回答したのは15.3%
2. Wワークをしている人のうち新型コロナウイルス感染拡大の影響で「仕事の数を増やした」と回答したのは27.0%
3. 4割以上の有期雇用者が「失業」以外に何かしらの影響を現在も感じている



「全国47都道府県3,000人 コロナ禍における就業実態一斉調査 ～副業、Wワークの実態調査編～」:

<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=457>

## ■ 調査結果からわかるコロナ禍における就業実態

就業中と回答された方のうち、Wワークをしている人は 15.3%。雇用形態別に見ると、契約社員 6.8%、派遣社員 17.6%、アルバイト・パート 16.5%となっています。Wワークをしていると回答された方のうち、新型コロナウイルス感染拡大の影響により「仕事の数を増やした」が 27.0%となっています。また、4 割以上の有期雇用者が「失業」以外に何かしらの影響を現在も感じています。

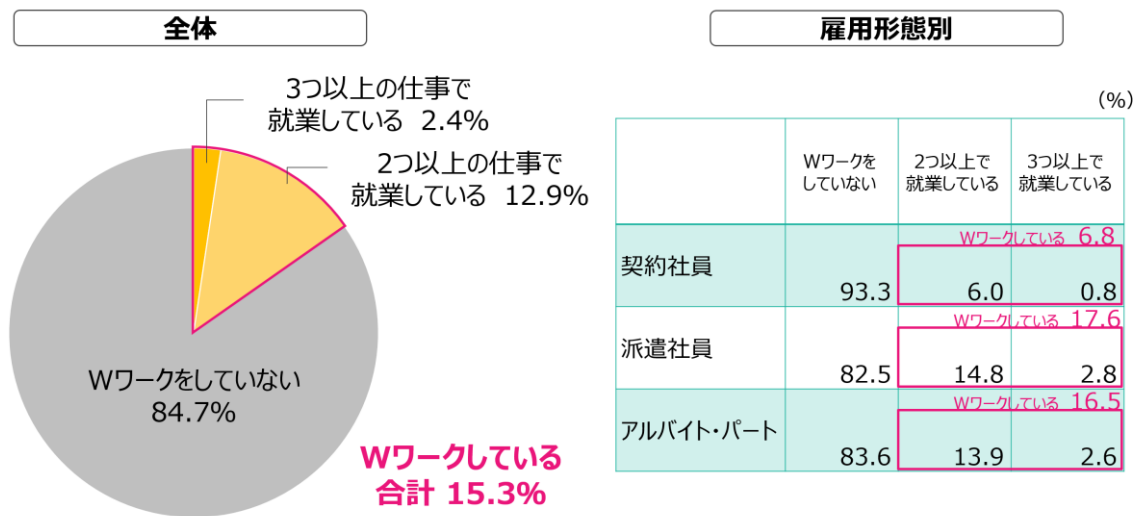
今後もこのような環境下における、有期雇用者・無職の方の就業実態を今後も調査・分析していきます。次回は、有期雇用者の「離職と就業実態」と「氷河期世代の正規雇用希望」についてリリース予定です。

## ■ 調査結果概要

### 1. 現在、Wワークをしていると回答したのは 15.3%

雇用形態別に見ると、契約社員 6.8%、派遣社員 17.6%、アルバイト・パート 16.5%

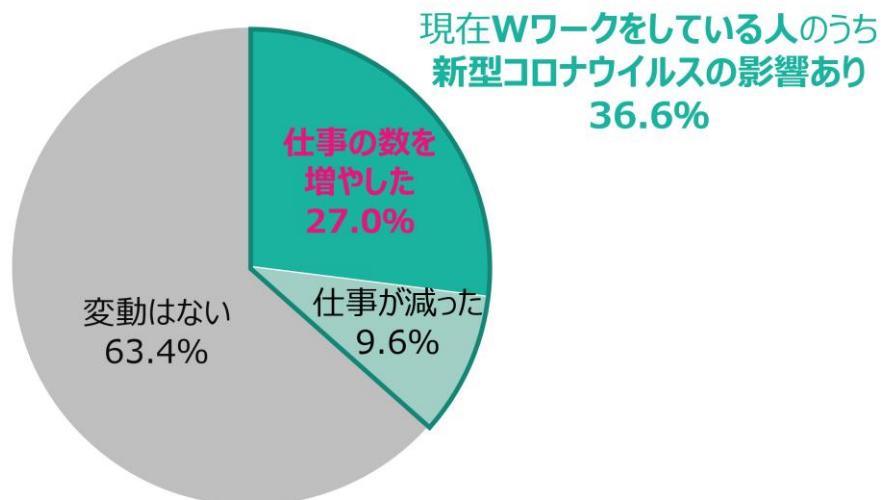
Q. 現在、Wワークをしていますか。あてはまるものを1つ選択してください。 n=2,800 (就業している人n=2,800)



※すべての構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%となりません。(以下、記事内も同様)

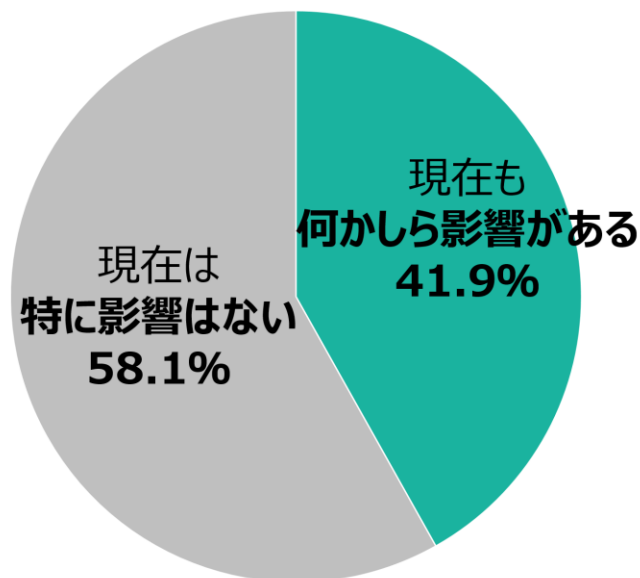
### 2. Wワークの数にも新型コロナウイルス感染拡大が影響 Wワーカーのうち「仕事の数を増やした」と回答したのは 27.0%

Q. Wワークの就業状況について、新型コロナウイルスの影響はありましたか。 n=426 (Wワークしている人)



### 3. 4割以上の有期雇用者が「失業」以外に何かしらの影響を現在も感じている

Q. 新型コロナウイルスによる、「失業以外」の就業への影響についてお伺いします。これまでに影響があったこと、現在も継続していることとして、それぞれあてはまるものをすべて選択してください。（複数回答） n=2,800（就業している人n=2,800）



その他、調査の詳細は下記 URL にて公開しています。

「全国 47 都道府県 3,000 人 コロナ禍における就業実態一斉調査 ～副業、Wワークの実態調査編～」:

<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=457>

#### ■ 調査概要

調査設計・分析：ディップ総合研究所 ディップレポート編集室 川上由加里

調査名：ディップ総合研究所「全国47都道府県3,000人 コロナ禍における就業実態一斉調査 ～副業、Wワークの実態調査編～」

調査手法：インターネット調査（楽天インサイト利用）

調査期間：2020年11/25（水）～2020年12/1（火）

調査対象者：47都道府県内の18～69歳の男女のうち、学生を除く有期雇用就業者もしくは無職の求職者

有効回収数：3,002サンプル（有期雇用就業者：2,800サンプル、無職の求職者：202サンプル）

※当調査結果を引用・転載される際は、下記表記をお願いいたします。

出典：全国47都道府県3,000人 コロナ禍における就業実態一斉調査 ～副業、Wワークの実態調査編～

[（https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=457）](https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=457)

※インターネットメディアへご掲載いただく場合は、ディップ総合研究所TOPページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/>)または、

アンケート調査結果ページ (<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=457>) のURLを記載ください。

#### ディップ総合研究所 概要

ディップ総合研究所は、アルバイト・パート・派遣社員・正社員など働く人すべての気持ちや本音・許容や理想を、調査を通して明らかにするため、2019年1月17日に開設しました。経営層から人事・採用担当者向けに、“採用活動やその後の育成・定着を成功に導く”実践的なコンテンツを提供することで、「採用された人材が活躍し、働く人と企業がともに輝ける社会」の実現を目指します。

ディップ総合研究所：<https://www.baitoru.com/dipsouken/>

## 当社概要

「私たち dip は夢とアイデアと情熱で社会を改善する存在となる」の企業理念の下、“Labor force solution company”をビジョンに掲げ、『労働力の総合商社』として、人材サービス事業と AI・RPA 事業を提供しています。

社 名：ディップ株式会社

代 表：代表取締役社長 兼 CEO 富田 英揮

本 社：東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー31F

電 話：03-5114-1177（代表）

設 立：1997年3月

資本金：1,085百万円（2020年5月末現在）

従業員数：2,234人（2020年4月1日現在の正社員）※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトル NEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、RPA サービス「ロボット」の開発・提供、他

上場証券取引所：東京証券取引所（市場第1部）

売上高：464億円（2020年2月期）

URL：<https://www.dip-net.co.jp/>

＜報道に関するお問い合わせはこちら＞

ディップ株式会社 広報担当

TEL：03-6628-4070 e-mail：info@dip-net.co.jp

ディップ総合研究所 川上由加里

TEL: 03-6628-4075 e-mail: dipsouken-info@dip-net.co.jp